

特集◆外科医に求められる積極的緩和医療 —延命と症状緩和の狭間で

《総論》

ここまではやって欲しい—外科医が持つべき緩和医療の視点

.....愛知県がんセンター中央病院緩和ケア部 下山理史

緩和医療における化学療法の役割愛知医科大学臨床腫瘍センター 三嶋秀行・他

緩和医療における放射線療法の役割国立がん研究センター中央病院放射線治療科 伊藤芳紀

《臓器別：緩和手術・処置の実例》

食道癌における緩和手術・処置群馬大病態総合外科学 酒井 真・他

非治癒胃癌における緩和手術大阪府立急性期・総合医療センター外科 藤谷和正・他

胆道癌・膵癌における緩和手術・処置

外科的手術・処置慶應義塾大学外科一般・消化器外科 北郷 実・他

内視鏡的緩和処置東京医科大学消化器内科 山本健治郎・他

大腸癌における緩和手術東大腫瘍外科 永田洋士・他

《知っておきたい緩和医療の積極的介入法》

8) 癌性腹水に対する CART と薬物療法路加国際病院消化器センター 太田恵一郎

9) 骨転移に対する手術・処置・薬物療法慶應義塾大学整形外科 森岡秀夫・他

10) 癌性疼痛に対する神経ブロック療法名古屋市立東部医療センター 春原啓一・他

そのほか、FOCUS, 図解！ 成人ヘルニア手術—忘れてはならない腹壁解剖と手技のポイント、
具体的事例から考える 外科手術に関するリスクアセスメント、病院めぐり、など

原稿募集

私の工夫—手術・処置・手順

弊誌では「私の工夫—手術・処置・手順」欄への読者の皆様からの投稿を募集しております。

日ごろ実践しておられます手術・処置・手順などに関する工夫を右記の要領でおまとめのうえ、ご寄稿ください。

投稿受付先：〒113-8719

東京都文京区本郷局私書箱5号

(株)医学書院「臨床外科」編集室宛

- 1) 原稿の内容は、日ごろ実践しておられる手術、処置、検査などに関する独自の工夫点をご紹介いただくものとします。
- 2) 原稿枚数は400字4枚程度とします。レイアウトの関係で、多少変更させていただくことがあります。ほか、図表がある場合は1～2枚。
- 3) 原稿には住所、氏名、E-mail アドレスを明記してください。
- 4) 著作権譲渡同意書ならびに文章データを保存したCDなどを同封してください。
- 5) 原稿の採否は、編集委員会で決定させていただきます。